

アンケート結果は、 いつ、どのように発表されるのか!?

6日に締め切られたアンケートの結果は、まず**2月12日に発表**されます。それを基に、**正副連合長が最終判断をし、発表するのが2月17日**です。

アンケート結果の発表がどのような内容になるのか、私たちは、連合長宛に以下のような質問状を提出しました。その質問に対する答えを連合長から聞きたいと思い、**面談を申し入れています**が、**現在のところなぜか応じていただけません**。ただし、事務局からは2月2日の面談の折に、質問の一部に答えてもらいました。

質 問 (抜粋)

① 2月12日に行なわれるアンケートの結果の発表に関連して

- (1) アンケートの集計に住民を立ち合わせるべきである。どう思いますか。
- (2) アンケートのどのような結果を発表しますか。

<回答> 5項目の質問に対する割合(パーセント)と回答の実数

② アンケートの結果を基にした「最終判断」に関連して

- (1) 誰が最終判断するのですか。

<回答> 正副広域連合長の5人(白馬、小谷村長、大町市長と池田町長と松川村長も)

- (2) アンケートの有効性を示す回収率の目安はどの辺にしていますか。

<回答> 目安を立てない



- (3) 太田村長はアンケートの結果について、「アンケート結果を尊重する」と繰り返してきましたが、それは、アンケートの結果を全面的に受け入れるということと考えるますが、それでよろしいですか。

<回答> そのように考えて差し支えない

- (4) 「やや反対(賛成)」を「賛成(反対)」に読みかえる可能性がありますか。もしあるのなら、どういう場合ですか。そして、それは適切なことだと思いますか。

<回答> 読み替えることはしない



質問状では、私たちは上の質問とは別に、次の2点を訴えています。

- (1) 飯森への建設可否の最終判断にあたり、飯森・名鉄・深空・みそらのなどの地元周辺住民の意向は、どの段階でどう活かされるのか、そのプロセスと斟酌の程度を明らかにすべきである。
- (2) 私たちは、あくまで建設計画の白紙撤回を求め、**現在の施設を大切に使い、ごみの減量化を進め、『むらごと自然公園・白馬』にふさわしく最小で済むごみ処理施設を村民みんなで考えて行くことを提案し続けることを申し添えます。**

<コメント>

最後の(1)(2)は連合長との面談で詰めなければならない問題です。「**目安を立てない**」は、**このアンケートが当事者の都合でどのようにでも判断されることを示しています**。「**読み替えない**」を忘れずに、推移をきちんと見守りましょう。

アンケート調査のこの成立事情を知ろう！

連合長がアンケート調査に踏み切ったのは、太田村長から地元の飯森地区は村の意向に従う意向と解釈してという趣旨の発言を基にしてのことです。私たちは、連合長宛に以下のような抗議文を届けました。アンケートの直接の成立事情をお伝えします。

2009年2月2日

北アルプス広域連合
牛越 徹 連合長 殿

白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会
会長 宮田 温巳
399-9301 白馬村北城 11020

抗議文

—白馬村長の報告を鵜呑みにしての、住民アンケートの強行に抗議する—

あなたは、「白馬村長から、村民からの意見集約は地元飯森区の了承を得たのでアンケート実施を決断した」（要旨）との説明を大町市議会（2008年12月11日）で行なっています。

この件で私どもは、既に1月9日のあなたとの懇談会の席上「太田村長の報告は虚偽であり、それに基づくアンケートの前提は崩れている。実施は認められない」と抗議したことは記憶に新しいことと思います。

その際あなたは、私どもの抗議に対して「飯森区は(当局ではなく)全村民の意向に沿うという考えで、臨時総会で異論は出なかったと受け止めている」（1月11日付 大糸タイムス記事より）と反論されました。

私どもは、あなたへの太田村長の報告の根拠は、報告に留めるとされていた（10月20日全員協議会議事録 窪田副村長発言）飯森区総会の意思ではなく、10月15日に行われた飯森区役員と村長・副村長・環境課長との懇談会の内容にあると理解しています。しかるに、懇談会議事録のどこを探しても「村民からの意見集約を地元飯森区として了承する」とも「白馬村の意向に賛成をする」（10月20日 全員協議会での村長報告）の言葉はありません。全員協議会においてすら、虚偽の報告がなされていたのです。

もっとも重視されねばならない地元の意向が、行政の長によって事実を曲げて伝えられたことは許しがたい行為です。端的に言って、村長の行為は「捏造」です。あなたがかくも重要な報告を、その根拠も確認せずに鵜呑みにした責任もまた重大です。

なぜなら、太田村長の発言は虚偽なのですから、その発言を鵜呑みにしたあなたの発言は実体のないフィクションです。したがって、そのような虚偽発言を基にして進められたアンケートには正当性がないことになります。今からでも遅くありません。このアンケートは撤回すべきです。

白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会ニュース Vol.43_090211号



白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会ニュース

発行：白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会（会長：宮田温巳）
白馬村北城八方口5897-1（たきみや）＜事務局＞TEL：0261-72-2527 FAX：0261-72-7937

皆様の一層のご支援をお願いいたします！

カンパ振込先 ●八十二銀行白馬支店／普通口座：137464
名義：ハクバゴミモンダイカンパ ●ゆうちょ銀行／口座記号番号
00520-2-83674／名義：白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会